

議会だより

とよさと

1年組



Contents

11月定例会

11月定例会

委員会Report

私はこう判断

ここが聞きたい

意見書・広報研修

議会からのメッセージ



第84号

2021年2月12日



よいとちゃん



1億7,152万円

可決

主な内訳

○ふるさと応援寄付基金積立金	7,760万円
○ふるさと納税事業手数料	4,139万円
○一般廃棄物収集運搬処理業務委託料等 粗大ごみ収集に係る経費	1,015万円

11月 定例会



粗大ゴミ収集の様子（雨降野）

11月定例会を11月30日から12月18日の会期で開催しました。町長から提案された案件は10件（内訳は条例4件、補正予算4件、その他2件）でした。一般質問は12月7日に7議員が行いました。11月定例会は最終日（12月18日）、委員会に付託していた議案7件（内、補正予算第7号は議員全員で構成する予算決算常任委員会において否決とされたことから、補正予算の修正案が提出された）と追加提案された議案1件（補正予算第8号）を採決し、閉会しました。

令和2年度豊郷町一般会計補正予算（第7号）に対する修正案提案説明

町は「不正占有分譲地」を含む町有地の売却予算を上げました。しかし、なぜ町は特定の町民に不正占有を許したのか、町民は疑念を持っており、不正占有された町有地の公売方法には問題があります。また、コミュニティ助成事業でも、全字に公平な事業申請が実施されたと言えず見直しが必要です。

提案者 今村恵美子
賛成者 高橋 直子
鈴木 勉市

予算決算常任委員会において町提案の補正予算案（第7号）は否決されましたが、最終日の本会議採決では反対した3議員が賛成に転じた事から町提案の補正予算案は可決されました。

436万円

可決

主な内訳

- 新型コロナウイルス在宅高齢者支援助成金 726万円
65歳以上の方がおられる世帯 1世帯5,000円助成
- 灯油等購入費助成金 726万円減額
- 日栄のさと ガス保管容器交換 325万円
- 幼稚園教諭（会計年度任用職員）1名雇用 80万円

正・副議長の
任期は4年

12月1日付の中日新聞に「副議長の任期は申し合わせにより1年」との記事が掲載されたことから、「正・副議長の任期申し合わせの有無」についての確認と共通理解を図るため、12月4日に全員協議会（議員全員出席）を開催しました。

一部議員の中で任期1年という思い込みがあったことから誤った記事につながったもので、実際はそうした申し合わせは存在しておらず、正・副議長の任期は議員の任期と同じ基本4年であることを確認し共通理解を図りました。

町民の皆様には、今回の誤った新聞報道によって議会に対する信頼を損ねることとなりましたこと、誠に申し訳ありませんでした。

今回の事を教訓に、今後は議員一人ひとりがいつそう発言の重みを自覚して取り組みますので、これからも町議会の活動にご理解賜りますようお願い申し上げます。



副議長就任挨拶

中島 政幸

このたび、令和2年11月定例会におきまして、皆さまのご信任を賜り、副議長に就任いたしましたので、ここに御挨拶を申し上げます。

現在、町民の皆様の生活や地域経済に多大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の猛威により、時代の転換期を迎え、「新しい生活様式」の推進に伴う意識や価値観の変化を余儀なくされています。

そうした中であっても少子高齢化や医療、福祉・教育の充実、さらには環境や防災対策などの課題に加え、新型コロナウイルス感染症対策などさまざまな課題が山積する中、二元代表制の一翼を担う議会の役割と責任は、一層大きくなっております。

町民の皆さまの声を町政に反映させるため議論を重ね、その役割を果たせるよう全力で取り組んでまいります。

今後とも町民の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年第4回定例会が11月30日に開催され、今村恵美子副議長から「一身上の都合により副議長を辞職したい」との辞職願が提出されました。これを受けて議会は辞職を許可することを決定し、副議長選挙を実施した結果、中島政幸議員が新たな副議長に当選されました。

Report

議第98号 令和2年度豊
郷町一般会計補正予算
(第7号)

総務課

問 消防ポンプ車の売払
分とのことだが、どのよ
うな契約であったのか。

答 奥山ポンプと購入の
契約をした。その後、売
払いについて協議し25万
円となった。

問 財政調整基金繰入金
増額分の6,760万円
はどこからか。

答 繰入金は全体の補正
額から来ている。主にG
IGAスクール関係の入
札残分。使い道は公債費
の繰上償還が主。

問 共済費の増額の内訳
は。会計年度職員は何
人か。

答 会計年度任用職員の
ボーナス分。パートタイ
ムの方が35名。

問 庁舎建替工事申請手
数料とは。

答 計画変更した分の手
数料。

問 消火栓ボックスの個
数と字は。

答 3件で高野瀬区の要
望分。

企画振興課

問 コミュニティ助成金
は、どの字の何の分か。

答 四十九院区のテレビ、
レコーダー購入分。

問 かなり高額であるが
どのようなものか。

答 80インチの壁掛け型
のテレビを購入予定。

問 手を挙げたのは四十
九院だけか。

答 四十九院だけが手を
挙げた。

医療保険課

問 低所得の方で施設入
所されており、限度額認
定の方は何人か。

答 老人福祉施設37人、
老人保健施設9人、介護
療養型医療施設2人の合
計48人。

問 要支援者数は。

答 9月末現在で、要支
援1は37人、要支援2は
39人、合計76人。

産業振興課

問 大豆は減反施策とし
ても取り組まれて長いが、
助言等指導や援助はない
のか。

答 湖東地域農業センタ
ーにおいて大豆の栽培等
の研修会を行っています。



地域整備課

問 不動産売払はこの
分か。

答 雨降野の地籍調査の
結果、私有地に水路があ
り、払い下げる。

人権政策課

問 不動産売払に不法占
有があったところが含ま
れる。占有していた人と
他の方が入札条件が同条
件では不公平ではないか。

答 公売ということを入
札を行う。弁護士にも相
談し、公売の性質上、公
平であると考えている。

学校教育課

問 愛里保育園の費用弁
償と修繕の内訳は。

答 パートタイマーの方
の通勤手当と排煙装置の
修繕。

問 救急医療対策事業補
助金の減額理由は。スク
ールサポートの補助金は
12~3月分か。

答 コロナの影響でフロ
ーテイングスクールが日
帰りとなったため減額す
る。スクールサポートは
年間分で次年度も計画さ
れている。

問 子育て支援センター
の備品費の内訳は。

答 加湿器3台。

問 学校の備品の減額理
由は。

答 小中学校すべて1人
1台の端末の入札残。

社会教育課

問 報酬の内容は。

答 職員の退職に伴い、
補助としてパートタイ
ムの方を雇用。

問 町史の報償の減額理
由、委託費の内容は。

答 各字のお祭りの調査
予定であったが、コロナ
で中止のため減額。ガラ

ス乾板の現像を委託する。
問 ガラス乾板はどこか
ら出てきたのか。

答 石畑の公民館から96
枚出てきた。

問 現在、編纂で編集に
向かっているとのことだ
が、もう編集に入るのか。

答 編集のスタート段階
大学教授から古代編につ
いては豊郷の場合は厚く
ならない。近代に十分調
査をいれて、作り方を精
査し、終わりを昭和50年
くらいまでとか具体的に
定めないといけないと言
われている。

問 豊栄のさとの修繕の
内容と備品費の内訳は。

答 誘導灯バッテリー修
繕。コロナ対策のため、
サーキュレーター4台、
大型扇風機4台、非接触
型体温計1機。



大型扇風機

採決結果
賛成少数 (可4・否7)
反対討論 今村議員
河合議員

教育、福祉、
衛生、医療、
戸籍、年金
に関する
こと

住民生活課

議第92号 彦根愛知犬上
広域行政組合の共同処理
する事務の変更および規
約の変更に関する協議に
つき議決を求めることに
ついて

問 一般廃棄物中継施設
に関する事務が追加され
るが何年程度続くのか。

答 令和11年度中の新施
設の稼働までの間を予定。
問 負担金が増えること
はあるのか。

答 ゴミを沢山出した市
町が負担金を沢山持つと
いう考え方が基本になる
と思う。



問 町長はどのように考
えているか。

答 根本から検討しよう
と私が利用割を提言した。
真剣に考えてもらえる
と思っている。

採決結果：全員賛成

医療保険課

議第99号 令和2年度豊
郷町国民健康保険事業特
別会計補正予算(第3号)
問 システム開発委託料
の内容は。

答 税条例の改正に伴う
システム改修。
問 運用基金積立金の今
年度の見込みは。

答 最終的に5,400
万円程度の見込み。市町
保険料率の統一に向けて
ある程度基金を多く残し
たいと考えている。

採決結果：全員賛成

議第100号 令和2年
度豊郷町介護保険事業特
別会計補正予算(第3号)
問 介護保険事業所補助
金の増額内訳は。

答 システム改修分を増
額。

問 町ではどこに重点を
置いて高齢者の健康を見
守る方針か。

答 介護保険を使わずに
高齢者の元気をあげよう
と元気力アップ教室を前
年度から開始している。
介護給付費を抑えること
にもつながると考えてい
る。

問 第8期の介護保険料
について、国や県から何
か情報は入っているか。

採決結果：全員賛成

議題101号 令和2年
度豊郷町後期高齢者医療
事業特別会計補正予算
(第3号)
問 基盤安定繰入の分は
保険料のどの部分に関わ
るのか。

答 保険料を軽減した分
で、一般会計から入金
を受けた分を広域連合に支
払う。

採決結果
賛成多数(可4:否1)

税務課

議第94号 豊郷町国民健
康保険税条例の一部を改
正する条例案
問 軽減判定所得の基
礎控除額が33万円から
43万円になることで対象
にどのくらいの影響があ
るのか。

給与所得が2人以上い
る世帯の計算方法は。
答 10万円の改正をし
なかつた場合は、101
世帯の軽減区分が変わっ
て保険税が増える。うち
98世帯は条例改正により
影響がないが、3世帯は
改正を行っても軽減区分
が変わり負担が増えてし
まう。

2名の給与所得者がい
た場合、人数から1を引
いて1となる。そこに
10万円をかけて10万円。
それを基礎控除額に加え
る。

採決結果：全員賛成

総務課

議第97号 豊郷町議会議
員および豊郷町長の選挙
における選挙運動の公費
負担に関する条例案
問 運転手の経費の対象
上限額は。

答 一日あたり1人で
上限は1日12,500
円。

問 供託金はいくらか。
答 公職選挙法に明記さ
れており、供託金は町議
会議員は15万円、町長は
50万円。

採決結果：全員賛成

行財政、
総務、人事、
農業、商工業、
観光、建設、上下
水道、公営・改良住宅、
人権に関すること

全員賛成

議第92号	彦根愛知犬上広域行政組合の共同処理する事務の変更および規約の変更に関する協議につき議決を求めることについて
議第93号	彦根市 / 犬上郡営林組合規約の変更について
議第94号	豊郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
議第96号	豊郷町特別職の職員で常勤のもの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案
議第97号	豊郷町議会議員および豊郷町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例案
議第99号	令和2年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第100号	令和2年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第102号	令和2年度豊郷町一般会計補正予算(第8号)

賛否が分かれたもの	議員名												結果
	日比野	辻本	中島	村岸	前田	高橋	北川	西澤博	鈴木	西澤き	河合	今村	
議第95号		欠				×			×		-	×	可決
議第98号						×			×		-	×	可決
		×	×	×	×			×		×	-		否決
議第101号						×			×		-	×	可決
意見書第4号		欠				×			×		-		可決

(は賛成、 は賛成討論を行った、 ×は反対、 は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる)

ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

中島 政幸 議員

withコロナからニューノーマルを前提とした町政運営の考え方について問う 8 p

北川 かずとし 議員

役場新庁舎工事での追加予算の対応は 9 p
日栄小学校東側水路とフェンス破損への安全対策を
・保育園児および幼稚園児の安全対策について

村岸 善一 議員

青地の農地は農地転用できるのか 10 p
・これからの災害対策を問う

鈴木 べんいち 議員

子育て日本一をめざし、施策の充実を 11 p
この冬も灯油等暖房費助成を
・コロナ禍における来年度の予算編成を問う
・公営住宅の管理と今後について問う
・来年度の国民健康保険税を問う

日比野 雄二 議員

リモート授業がいつから実施できるか 12 p
ヨウ素剤の配布について問う

高橋 なおこ 議員

PCR検査費用助成と病室確保を 13 p
「少人数学級」実現へ取り組みを
・「校庭や公園への除草剤使用を考え直す時期」との認識を
・保育待機児解消のための対策は
・「ボートレースチケットショップ湖東」の出店計画について

今村 恵美子 議員

高すぎる介護保険料の引き下げは？ 14 p
・公営住宅の空き室の入居促進と改良住宅譲渡事業の促進を
・住宅地付近の民間倉庫や工場などによる騒音、振動、大型車両の通行に対する規制条例制定を
・役場庁舎建替工事の設計を問う

の質問を掲載しています。



中島 政幸 議員

withコロナからニューノーマルを前提 とした町政運営の考え方について問う

国・県の動向を注視してまいりたい

問 町民の生活や働き方の前提条件が変わる中で、新型コロナウイルス感染症が本町にもたらしている影響等について問います。

- 1 経済的な影響をどのように分析されているのか。
- 2 町税収の見通しについてどのように捉えているのか。
- 3 当初予算と今後の税収等の動向を踏まえた事業の見直しについて。
- 4 町税、保険料等の支払い猶予措置についての考え方は。
- 5 公共施設などの利用、イベントや地域行事の開催の考え方について。
- 6 収入増に向けてのふるさと納税等への取り組みについて。
- 7 感染予防の観点から、役場公金の支払いをキャッシュレス化の考えは。

- 8 町内業者の支援のための地域振興券を発行してはどうか。
- 9 教育現場の環境変化にどのように対応しているのか。また、今後の方針について、どのように考えているのか。
- 10 行政の働き方の変化への対応について答弁を求めます。

答

- 1 町税収の見通しについてですが、合計約4,900万円の収入の減を見込んでいます。
- 2 今後の国の動向を注視していきたいと考えているところであります。
- 3 国の方針が示されておりましたが、今後の動向を注視してまいります。
- 4 国の方針が示されておりましたが、今後の動向を注視してまいります。

- 3 当初予算と今後の税収などの動向を踏まえ、緊縮財政の中でも予算が組めるよう努力していきます。現状、変化がございません。
- 2 証明書の発行であれば、事前に予約ができるかと、非接触型アプリを活用する、会議は原則書面またはウェブで行うことが考えられます。
- 10 証明書の発行であれば、事前に予約ができるかと、非接触型アプリを活用する、会議は原則書面またはウェブで行うことが考えられます。

- 3 当初予算と今後の税収などの動向を踏まえ、緊縮財政の中でも予算が組めるよう努力していきます。現状、変化がございません。
- 2 証明書の発行であれば、事前に予約ができるかと、非接触型アプリを活用する、会議は原則書面またはウェブで行うことが考えられます。
- 10 証明書の発行であれば、事前に予約ができるかと、非接触型アプリを活用する、会議は原則書面またはウェブで行うことが考えられます。



北川 かずとし 議員

役場新庁舎工事での追加予算の対応は

追加ということはない 想定していない

問

役場庁舎の建設工事は今年3月、

12億5,730万円で契約締結されたが、平成24年12月にA案、B案、平成25年6月にC案、D案が説明されてから7、8年が経過して、今年度ようやく新築工事に取りかかることができただけだが、今後、工事予算の追加が生じた場合の対応はどう考えているか。

答

工事予算の追加ということとは想定していないが、追加が生じた場合には、変更契約についての議会の議決を得るものと考えている。

問

議会にかける以前の問題だと思っている。今度また追加が出るということ自体が、ちよつと考えが甘いのと違うか。

答

耐震から始まり、いろいろな検討をしてきた中でようやく固まったのが1年ぐらいい前ではなかったのかなど。

8年間同じような設計をしてきたのではないこととはご理解賜りたい。

日栄小学校東側水路とフェンス破損への安全対策を

水路への蓋設置の予定はありません

問

日栄小学校グラウンドの南側と東側の部分でネットフェンスが破れ、東側フェンスの外側は農用水路で深い。

児童たちが用水路に入り込まないように、安全対策を施すためにも、用水路に蓋をするなどの対策をするべきではないか。

答

グラウンド東側の水路とグラウンドはネットフェンスで遮られており、児童がグラウンドから入り込むことはない。排水路清掃の邪魔になるため水路は開放している。

問

除草作業をするにもすぐく勾配がきつい。すぐ下は用水路で深い。危険度が増し、子どもたちには出来ません。その辺を考えると用水路に全面蓋をしないと、何等か対応が必要ではないか。

学校の周りなので安全面の対応としてどうか。

答

東側の水路は土地改良区の管理で、地元の吉田の土地改良区に清掃等をお願いしている。

学校での安全面等は教育委員会でも何らかの処置をしていただけると思っているので蓋をする予定はありません。

問

ネットが破れた場合、申し入れがあれば速やかに専決でもいいので、常に子どもたちの安全対策をお願いしたい。

答

子どもたちの安全を守っていくのが、我々教育委員会の大きな使命でもあると思っています。ネットは確かに破れていましたので、すぐ補修対応をさせました。

ここが聞きたい



村岸 善一 議員

青地の農地は農地転用できるのか

第一種農地の転用は原則不許可

問

農業への取組みは、担い手の高齢化に伴い、後継者問題や農家戸数の減少など様々な課題等が考えられるが、豊郷町として次の点についての考えを問う。
農家戸数と法人、認定者は、また水田面積はどれだけか。その内、遊休農地はあるのか。また、毎年水田面積は減少しているのか。

答

農家戸数は211戸、法人は8、認定者は9。また、水田面積は365ヘクタールで、法人、認定者等担い手が240.6ヘクタール、その内で遊休農地は0.7ヘクタール。また、毎年、約1ヘクタールが減少している。

問

豊郷町の法人、認定者等担い手の保有面積では、国、県の補助支援事業は受けにくいと思われるが、町はどう対応していくのか。

答

町としては認定農業者等がやっておられる面積の集積なり集約を行って、効率のよい農業が必要。

問

町独自の事業と支援体制（水路、農道）も含め、どのように行っているのか。

答

環境こだわり農産物支援事業、病害虫防除事業補助事業、特産物のとよ坊かぼちゃん生産支援事業、地元農産物消費拡大事業、水路、農道は町土地改良事業補助金交付要領で、国・県の採択基準対象外の事業につきまして、町単独の事業。

問

第5次総合計画の田園ゾーンは全て青地と認識してよいのか。

答

一部白地の農地もあります。しかし圃場整備された農地は全て青地です。

問

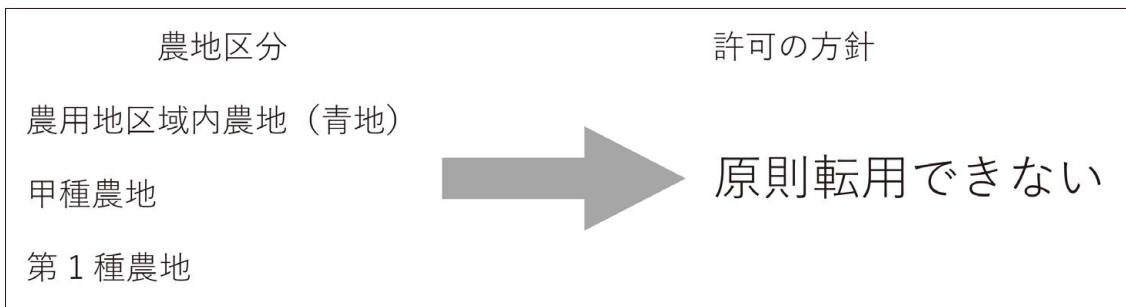
青地の農地は転用出来ないと聞いているが、町はどのように思っているのか。

答

青地は原則農転できないが、農地転用する場合は、まず農地区分、立地基準、そして一般基準という段階を経て農地転用の許可が行われるようになっていく。

その中で農地転用の許可案件について、農業委員会の研修会の中で第一種農地、土地改良が行われた農地転用はできないと県の農業会議の先生が話された。

再度農業委員も聞き直したが転用は不許可と認識した。



ここが聞きたい



鈴木 べんいち 議員

子育て日本一をめざし、施策の充実を

職員一丸となつて何か、新しい事を

問

豊郷町は、18歳までの医療費の無料化を県下に先駆けて実施するなど、子育て施策の充実に取り組み、町民に歓迎されていますが、さらに子育て日本一をめざし、今年度コロナ対策として実施した「妊婦支援対策」「大学生等支援対策」を基にして、さらに工夫を加えて子育て支援として実施する事を求めます。

答

妊娠中感染予防対策支援給付については、新型コロナウイルス感染症の影響による給付金としての性格から、継続的に実施するものではないと考えています。

問

大学生等支援給付金は今年度は地方創生臨時交付金があり、実施できましたが、次年度は財源の確保が困難と思われる、新規事業は現在のところ未定です。

議会の研修で多くの自治体を訪問しましたが、最近、目につくのは「我が町こそ子育て日本一」という町が多いのですが、私は本町の子育て施策はそれらの町に勝るとも劣らないと思います。

今回の提案は、さらに子育て施策を充実して「子育て日本一」の町を目指してはどうかという提案です。先ほど二つの施策に知恵と工夫をして充実させてはどうかと

答

提言ありがとうございます。思っております。

質問したのは、これらの施策を充実し実施することによって本町の子育て施策が「ゆりかごから大学生」までの支援が一体化、系統化する事になるからです。これは、スロガンとして非常に発信しやすいのではないかと思っております。財源の確保が難しいという回答でしたが、不用額を精査すれば十分に確保出来ることは先ほど指摘した通りです。制度設計は担当課にお任せしますが、ぜひ、知恵を出し合つてゆりかごから大学生支援までの子育て支援対策を系統化して実現する事を求めます。

おぎやあと生まれてから墓場までと言うのが社会教育の通念ですが、やはり、豊郷町で生まれて墓場までしっかり支える社会づくりが必要ではないかと思えます。議員がおっしゃる奨学金の支援な

どいろいろありますが、予算的には厳しい面もありますが、職員一丸となつて知恵を出して議員の熱意をしっかりと受け止めて、何か新しい事を反映させていたいただきたいという思いです。

この冬も灯油暖房費助成を

コロナ対策として実施する

問

灯油等暖房費助成を今年も実施するのかどうか、明確な答弁を求めます。

答

第3波が到来しており、在宅高齢者世帯を対象とした新型コロナウイルス感染症防止対策として助成を検討したいと思います。

問

この冬、実施するのかどうかだけを聞きたい。

答

今年度は、原油対策ではなく、コロナ対策として援助を検討したい。
(今年度はコロナ対策として実施される事が決まりました。)

ここが聞きたい



日比野 雄二 議員

リモート授業がいつから実施出来るか

4月中に実現出来るよう進めている

問 リモート授業の実現化の為、実施計画を進めていると思いますが、現状と進捗、実施時期を問う。

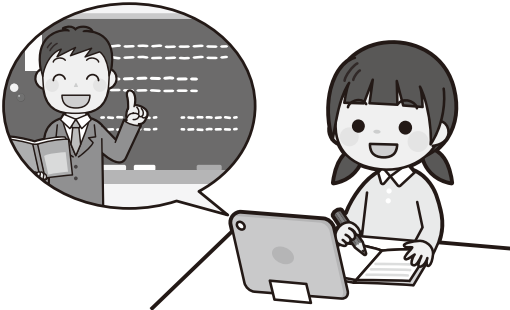
答 現在、家庭との遠隔授業システム、Zoomによる通信試験が中学校では11月に終わりました。今後、小学校でも実施します。

また、環境が整っていない家庭に、無線ルーターの購入について準備を進めています。早期に実施完了するよう業者に働きかけていきます。

問 環境の無い所は何%くらいか。パソコンが国の施策によって全生徒に行き渡るという事は、裏を返せばリモート授業をしないという事です、具体的な進め方で施工しないと、なかなか前へ進まないと思います、強い意志でしてください。

答 23軒となっております。1月には小学校のZoomの試験、そしてLANの切替え工事です。3月までにはパソコンが納品されま

問 23軒であれば各家庭に相当WiFiが普及しているという事です。早急なる対応を乞う。答弁は結構です。



ヨウ素剤の配布について問う

検討後、周知徹底して進めます

問 請願書に反対しましたが、ヨウ素剤を使用するというのは賛成の立場で、その責任上問います。

答 ヨウ素剤について配布するのか、保管するのか、周知徹底は、モニタリング設置はどのように検討されているのかを問う。

答 ヨウ素剤の配布保管ですが、関係機関と協議して検討した上で決定したい。周知徹底は、広報等により周知、取扱いに係る説明書の検討など慎重に対応します、モニタリン

グ設置につきましては、県との協議の上、検討します。

問 請願書は各家庭に配布するところありますが、否定しませんが飲む場合は、量とタイミングが一番重要だと思います、私の場合40歳以上です。飲みませんが、毎年の見直し有効期限(5年)8年での交換申請、モニタリングはパソコンで滋賀県の数値を見ながら施行します。全町民ができるかどうかですが、検討を乞う。答弁は結構です。



高橋 なおこ 議員

PCR検査費用助成と病室確保を

県がやるもので

独自施策は考えない

問 国内感染者が過去最多を更新している現状を踏まえ、「検査・保護・追跡」が急務となっている。

特に、病院関係者、教師、保育士、学童保育指導員、介護士等社会的接触機会の多い皆さんに「社会的検査」を積極的に受けてもらうことは、安心して働いていただくことになり、それは保護者及び全町民の安心にもつながる。

また、早期発見と感染拡大を防ぐためには、希望する町民に検査を受けてもらうための検査費への助成も求められている。万が一、罹患した場合に待たされることなく

入院治療ができる体制の確立が急がれる。しっかりと対応できるようにベットの確保等もしておく必要があると考えるがいかがか。

答 行政検査 入院治療体制確保については、県が実施すべきものだ。

問 国は、「感染者が多数発生した地域では、一斉に定期的な検査をお願いしたい」と通達を出している。豊郷病院でのクラスター発生を受けて、関係者への検査拡大が必要だと考えないのか。

答 豊郷病院の場合、一部病棟だけで発生し、病院内で留まっているということ、県は、「地域」として捉えていない方針だと思える。豊郷病院には、「希望する方の検査は必ずして下さい」と伝えている。

問 県の検査数は、他県に比べて極めて少ないのが問題。国内では、独自施策として検査拡大に取り組む自治体が増えている。町民の健康を守るために積極的に仕事をするのが大事ではないか。

答 町独自の検査は、考えていない。

「少人数学級」実現へ取り組みを

県に要望を続けている

問 萩生田文部科学大臣は少人数学級に「不転換の決意」を表明し、9月議会で教育長は「少人数学級のメリットは感じている」との答弁であった。

来年度の30人以上のマンモスクラスは何学級か。その解消に向けて町講師増員を再度求める。

答 両小学校で3学級である。県費での加配教員増員に向け働きかけている。

かつてなく広がっている少人数学級を求める声（代表的なもの）

教育研究者有志の会全国署名	30人学級、その後速やかに20人程度の学級へ
全国町村教育長会	当面は35人、将来的には30人程度が適当
全国市町村教育委員会連合会	35人程度の少人数学級の実現を
全国連合小学校長会	OECD平均1学級21.4人をめどとした定数改善を
日本PTA全国協議会	30人学級の完全実施を
全日本教職員組合・全日本職員連盟	30人学級の完全実施を

文部科学省HPから作成



今村 恵美子 議員

高すぎる介護保険料の引き下げは？

国に制度見直しを訴えます

問 去る11月13日「豊郷町の介護保険をよくする会」が、個人請願書333筆を町長に提出しました。

豊郷町の65歳以上の方の65%が本人住民税非課税、そして、本人住民税課税でも所得120万円以下の方を合わせると約8割の方が低所得高齢者という実態です。

全国の自治体の約2割は、介護保険の負担軽減施策として介護保険料・利用料の独自減免や一般会計からの繰り入れをしています。

豊郷町でも高齢者の健康・福祉対策として取り組みを求めます。

答 豊郷町の介護保険料が高いのは、一人当たりの保険給付費が高いことが一因です。

また、低所得高齢者が多いことも保険料を上げる要因です。

引き下げのためには、介護保険給付準備基金の

活用が1点と、介護予防の推進が重要と考えています。

尚、一般会計の繰り入れはこれまで通り、考えておりません。

問 国は、「低所得者保険料軽減措置」を実施し、すでに介護保険法の負担割合の規定を超えて、低所得者の保険料を下げ、それを受け、町も一般会計から軽減分の負担を出していません。

低所得高齢者が8割を占める豊郷町が独自減免することは必要不可欠だと考えますが、いかがか。

答 議員の言う通り、国は、低所得層の独自引き下げ措置を講じています。これは、全国町村会でも要望してきたところです。

今後は、高齢者の数所得に応じた「調整交付金」をしっかりと要望していきます。

問 介護認定を受け、利用料が払えずサービス抑制をして、病院に運ばれて介護度が上がるといった悪循環が続く、施設入所も増えているのが実情です。

第7期の標準保険料額は6480円ですが、この2年半の給付額等実績から検討すると、この標準額は6000円以下に

下げることができるとであり、やらねばならないと思います。

答 しっかりと、法を守る、欠陥点があるこの制度について国に訴えていきます。

もう、町長の決断、リーダーシップが問われていますが、いかがか。



共に支えあう夫婦

ここが聞きたい

防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書

近年、全国各地で大規模自然災害による甚大な被害が相次ぐ中、気候変動の影響により更なる頻発化・激甚化が懸念されている。

このため、国においては、令和2年度までを実施期間とする「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、予算を大幅に増額することにより、地方と共に集中的な対策に取り組んでいるところである。

しかしながら、社会インフラは依然として脆弱であり、加えて、高度経済成長期に整備した多くのインフラの老朽化が進んでいることから、道路・河川整備、ため池等の防災・減災対策、老朽化対策など、安全・安心な生活と経済活動を支えるために必要となる対策を、今後も引き続き強力に推進する必要がある。

豊郷町でも3か年緊急対策を活用し、道路橋梁耐震補強対策を実施して、防災・減災に向けた対策を強化してきたところであるが、令和2年度でこの措置が廃止されることになれば、財政基盤が脆弱な本町にとっては深刻な影響を及ぼすこととなります。

よって、国会および政府におかれては、令和3年度以降も引き続き、防災・減災、国土強靱化対策を強力に推進するため、下記の措置を講じられるよう強く求める。

記

- 1 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」および関連する地方財政措置を、令和3年度以降5年間継続すること。
- 2 インフラの老朽化対策、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するための幹線道路網のダブルネットワーク強化など対象事業を拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年11月30日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

衆議院議長 様、参議院議長 様、内閣総理大臣 様、財務大臣 様、
総務大臣 様、農林水産大臣 様、国土交通大臣 様

提出者

村岸 善一 議員

上記意見書は、西澤博一、西澤きよただ、日比野雄二、北川かずとし、前田広幸、中島政幸各議員が賛成者として提出され、賛成多数で可決しました。

賛成討論

西澤博一 議員

今後、政府の財政基盤の脆弱な地方自治体に対する、より一層の財政支援が必要です。そのためにも防災減災国土強靱化対策を5年間継続、またインフラの老朽化対策等に措置を講じられるよう強く求め、この意見書に賛成とします。

反対討論

今村恵美子 議員

国土交通省道路局によれば、この防災安全総合交付金は町の工事实績を受け、毎年交付金額が決まる仕組みです。現在、コロナ禍で、当然、国の予算は下がり交付金額も下がります。町の借金を増やすムダな大型工事は見直すべきで、反対とします。



11月5日、多賀町中
央公民館において、町
村議長会主催の広報研
修会が開催されました。
テーマは「読む！質
す！活かす」で、議員
力を磨く広報作法を学
びました。



強調されていたのは、「伝える」と「伝わる」は別であるとして、読み手に分かる記事の書き方を具体的に示されました。要点をつかむ、大事なことを先に、具体的に、事実と意見を区別するなどです。最終的には、「子ども（中高生）にも分かるか!」という観点で編集するのが大事だと

理解できました。
クリニック（各町議
会が1冊ずつ提出した
広報の診断をして頂
く）では、例年と違っ
て、講師が一方的に評
価するのではなく、壇
上に議員や事務局が上
がり、会場からの質問
に答えるという方法が
とられました。緊張し
ましたが、甘口辛口の
率直な意見を聞かせて
頂き、さらに講師の助
言も加わりより深める
ことができました。今
後の編集におおいに役
立てていこうと思いま
す。

議会広報常任委員会
委員長 高橋 直子

広報常任委員会研修報告 第44回町議会広報研修会

議会からのメッセージ

みなさん、ありがとうございます。

先の見えないコロナ禍の不安な日々が続きますが、一日も早く日常生活を取り戻したいと心から願います。そして、コロナにかからない・拡大させないようにと努めておられる皆様に感謝申し上げます。まずは自分が出来ること、うがい・手洗い、マスク着用、消毒、そしてソーシャルディスタンスから。皆さん、一緒にがんばりましょう。

そんな中でも特に最前線におられる医療従事者の皆さん、本当に日々お疲れ様です。皆さんが献身的に医療に従事くださるおかげで、私たちは安心して生活出来ています。ありがとうございます。私たちは、医療従事者の皆さんに大変な思いをかけないようにコロナ対策をしっかりとやっていかなければと思います。

また、学校・園の先生方には感染防止に配慮いただき、子どもたちが毎日笑顔で学校・園での生活が送れていることを幸せに思います。保育園の先生方には子どもたちを安全に預かっていただき、働く親たちの生活を支えてくださり感謝しています。

そして、スーパーや施設など、日々の暮らしを支えてくださる皆さんのおかげで、私たちは生活が築られています。本当にありがとうございます。

このコロナ禍で、普通であることがどんなに大変で大切なことが改めて考えさせられます。そして、感染症の事で人の悲しい面や醜い面が出てしまうことがあるかも知れませんが、どうか人を傷つけない社会であってほしいと願います。

この状況にあきらめず、負けないで、前向きにコロナ社会と向き合いましょう。



編集後記

編集に取りかかった12月末はコロナ感染が拡大の一途をたどっていました。発行日には減少に転じて明るい展望が見えていてほしいものです。

こんな時だからこそ、税金が命とくらしを守るために使われているかどうかをきびしくチェックすることが求められています。議論の様子と結果を分かりやすくお伝えする工夫をしながら編集しましたが、皆様の知りたい情報が掲載されていきましたか?ご感想をぜひお聞かせください。

高橋直子

議会広報編集委員会

- 委員長 高橋 直子
- 副委員長 日比野雄二
- 委員 村岸 善一
- 西澤 博一
- 今村恵美子

3月議会の予定

- 3月2日 議員全員協議会
- 5日 定例会開会
- 8日 一般質問
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 予算決算常任委員会
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 16日 文教民生常任委員会
- 24日 定例会(再開)

議会だよりは、ホームページでもご覧になります。

